

平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 8 月 10 日

会社名アンドール株式会社

(JASDAQ・コード番号: 4 6 4 0)

(URL <http://www.andor.co.jp/>)

問 合 せ 先 代表者役職・氏名 代表取締役 森田 聡  
責任者役職・氏名 取締役管理部長 神山義明

TEL : (03) 3243-1711

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・~~無~~
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・~~無~~
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・~~無~~

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	4 1 9	( 3.7 )	△ 3 2	(—)	△ 3 3	(—)	△ 3 1	(—)
17 年 3 月期第 1 四半期	4 0 4	(41.4)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考)17 年 3 月期	1, 6 7 2		7 2		6 8		4 4	

	1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益
	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	△ 6 0 0	—
17 年 3 月期第 1 四半期	—	—
(参考)17 年 3 月期	8 5 1	—

(注) 1. 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 当第 1 四半期期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の営業利益等及び増減率につきましては記載しておりません。
3. 潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 期中平均株式数 (連結) 18 年 3 月期第 1 四半期 5,181,600 株 17 年 3 月期 5,181,600 株

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期のわが国経済は、企業収益の改善、景気は回復基調を継続しつつも、原油価格の更なる高騰と予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループのプロダクツ関連販売部門におけるパッケージソフト売上は、第 4 四半期にヒット商品である CADSUPER シリーズはじめ EasyDraw 等主力新商品のリリースを予定しております。その結果、第 4 四半期の売上高が好調であるものの第 1 四半期の

売上高が伸び悩む傾向にあります。

エンジニアリングサービス部門におきましても、新入社員等の稼働率が低いため売上高及び利益の減少の要因となっております。

費用面におきましては、新人研修教育費、販売促進のための設計製造展費用等、株主総会等情報開示コストが第1四半期に集中しております。

第1四半期の部門別売上高及び対前年同期比伸び率

	百万円（構成比）	前年同期比伸び率
プロダクツ関連販売部門売上高	1 2 1 (28.9%)	△24.9%
エンジニアリングサービス部門 売上高	2 9 8 (71.1%)	22.8%
合 計	4 1 9 (100%)	3.7%

この結果、当第1四半期における売上高はプロダクツ関連販売部門売上高1 2 1百万円（前年同期比75.1%）、エンジニアリングサービス部門売上高2 9 8百万円（前年同期比122.8%）となり、4 1 9百万円（前年同期比103.7%）となりました。営業損失は3 2百万円、経常損失3 3百万円、四半期純損失3 1百万円となりました。

ただし、第2四半期より新人等の稼働率の増加が図られるほか、上記の特殊費用の計上がなくなる点、第3四半期からは、毎月1 1百万円の費用が計上されている販売用ソフトウェアの減価償却費が償却期到来となり、半減することが見込まれている等によって、大幅に増益となり当初計画を達成する見込みであります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	1, 0 6 5	2 8 6	2 6 . 9	5 5 2 2
17年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)17年3月期	1, 0 4 9	3 1 7	3 0 . 2	6 1 2 2

(注)1. 当第1四半期期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の総資産等につきましては記載しておりません。

2. 期末発行済株式数（連結）18年3月期第1四半期 5,181,600株 17年3月期 5,181,600株

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、前期末に比べて1 6百万円増加して1, 0 6 5百万円になりました。負債は前期末に比べて4 7百万円増加して7 5 2百万円になりました。株主資本は四半期純損失の結果3 1百万円減少して2 8 6百万円となりました。

○ 添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

以 上

(参考)

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 ( 中 間 ) 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中 間 期	934	3	△4	△ 77
通 期	1,950	95	65	1254

平成17年5月26日付にて発表しました「平成17年3月期決算短信（連結）」の業績予想を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 期第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 期第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1.現金及び預金	260,539	—	—	—	217,921
2.受取手形及び 売掛金	317,795	—	—	—	355,325
3.有価証券	3,358	—	—	—	3,224
4.たな卸資産	9,388	—	—	—	9,388
5.繰延税金資産	17,696	—	—	—	13,994
6.その他	42,082	—	—	—	40,685
7.貸倒引当金	△817	—	—	—	△817
流動資産合計	650,043	—	—	—	639,722
<b>II 固定資産</b>					
(1)有形固定資産	12,145	—	—	—	13,150
(2)無形固定資産					
1.ソフトウェア	191,357	—	—	—	226,960
2.ソフトウェア仮勘定	13,165	—	—	—	2,536
3.その他	5,973	—	—	—	5,973
無形資産合計	210,496	—	—	—	235,470
(3)投資その他の資 産					
1.投資有価証券	161,201	—	—	—	151,416
2.破産債権・更正 債権	41,080	—	—	—	41,080
3.その他	39,077	—	—	—	17,154
4.貸倒引当金	△48,480	—	—	—	△48,480
投資その他の資 産合計	192,878	—	—	—	161,171
固定資産合計	415,520	—	—	—	409,791
資産合計	1,065,563	—	—	—	1,049,514

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 期第 1 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 3 期第 1 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1. 支払手形及び買掛金	47,383	—	—	—	41,659
2. 短期借入金	448,000	—	—	—	393,000
3. 未払法人税等	3,894	—	—	—	23,383
4. 賞与引当金	70,016	—	—	—	43,844
5. その他	92,245	—	—	—	110,821
流動負債合計	661,539	—	—	—	612,708
<b>II 固定負債</b>					
1. 長期借入金	26,500	—	—	—	31,000
2. 繰延税金負債	17,187	—	—	—	15,051
3. 退職給付引当金	31,814	—	—	—	30,941
4. 役員退職慰労引当金	15,640	—	—	—	15,163
固定負債合計	91,141	—	—	—	92,156
負債合計	752,681	—	—	—	704,864
<b>(少数株主持分)</b>					
少数株主持分	26,776	—	—	—	27,404
<b>(資本の部)</b>					
<b>I 資本金</b>					
II 資本剰余金	1,498,112	—	—	—	1,498,112
III 利益剰余金	△1,732,292	—	—	—	△1,701,187
IV その他有価証券 評価差額金	18,889	—	—	—	18,924
V 自己株式	△493	—	—	—	△493
資本合計	286,105	—	—	—	317,245
負債、少数株主持分及び資本合計	1,065,563	—	—	—	1,049,514

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨)

科 目	当四半期 (平成 18 年 3 月 期第 1 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 3 月期第 1 四半 期)	増 減		(参考) 平成 17 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	419,643	—	—	—	1,672,941
<b>II 売上原価</b>	347,425	—	—	—	1,236,966
売上総利益	72,217	—	—	—	435,974
<b>III 販売費及び一般管理費</b>					
1. 広告宣伝費	11,210	—	—	—	13,233
2. 支払手数料	7,479	—	—	—	25,346
3. 給料手当	37,581	—	—	—	127,522
4. 減価償却費	2,334	—	—	—	8,082
5. その他	46,532	—	—	—	189,342
販売費及び一般管理費計	105,139	—	—	—	363,527
営業損失	32,921	—	—	—	—
営業利益	—	—	—	—	72,447
<b>IV 営業外収益</b>					
1. 受取利息	150	—	—	—	835
2. 受取配当金	2,250	—	—	—	2,431
3. その他	154	—	—	—	2,193
営業外収益合計	2,555	—	—	—	5,460
<b>V 営業外費用</b>					
1. 支払利息	1,997	—	—	—	8,444
2. 雑損失	662	—	—	—	707
営業外費用合計	2,659	—	—	—	9,152
経常損失	33,025	—	—	—	—
経常利益	—	—	—	—	68,754
<b>VI 特別利益</b>	—	—	—	—	3,088
<b>VII 特別損失</b>	—	—	—	—	2,748
税金等調整前四半期純損失	33,025	—	—	—	—
税金等調整前当期純利益	—	—	—	—	69,094
法人税、住民税及び事業税	3,904	—	—	—	24,626
法人税等調整額	△4,501	—	—	—	△6,589
少数株主損失	1,323	—	—	—	—
少数株主利益	—	—	—	—	6,948
四半期純損失	31,105	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	44,108